

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第25週の発生動向

### 全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 5例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
- 5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症 2例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	70歳代	男	無症状病原体保有者	—
			70歳代	女	無症状病原体保有者	—
			80歳代	男	肺結核	寝汗
			90歳代	女	肺結核	発熱
		延岡	90歳代	女	疑似症患者	症状なし
5類	侵襲性肺炎球菌感染症	宮崎市	60歳代	男	—	発熱、咳、肺炎、菌血症 ワクチン接種歴：無し
			70歳代	女	—	発熱、右肩関節痛 ワクチン接種歴：不明

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は752人(定点当たり22.5)で、前週比92%と減少した。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと咽頭結膜熱で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と流行性角結膜炎である。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

#### 【手足口病】

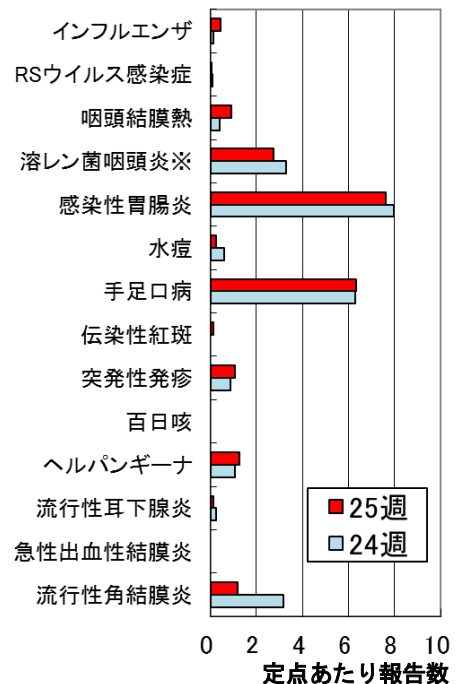
報告数は221人(6.3)で、前週比101%とほぼ横ばいで、例年同時期の定点当たり平均値\*(2.6)の約2.5倍である。日向(9.8)、小林(7.7)、宮崎市(7.4)保健所からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約6割を占めた。

#### 【咽頭結膜熱】

報告数は32人(0.91)で、前週比219%と増加したが、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.92)の約1.0倍である。日南(3.7)、中央(3.0)、延岡(2.3)保健所からの報告が多く、年齢別では1歳が全体の約半数を占めた。

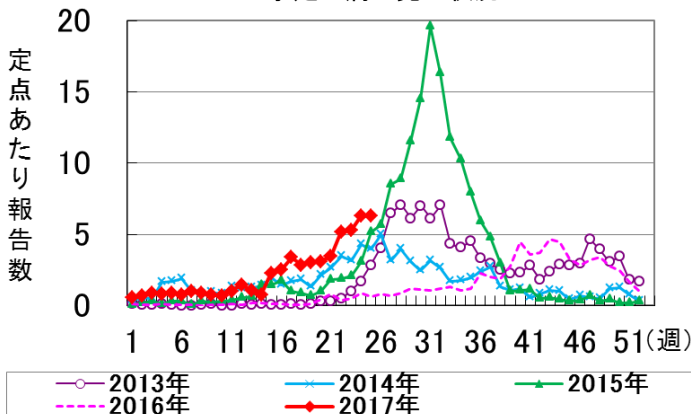
\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値

《前週との比較》

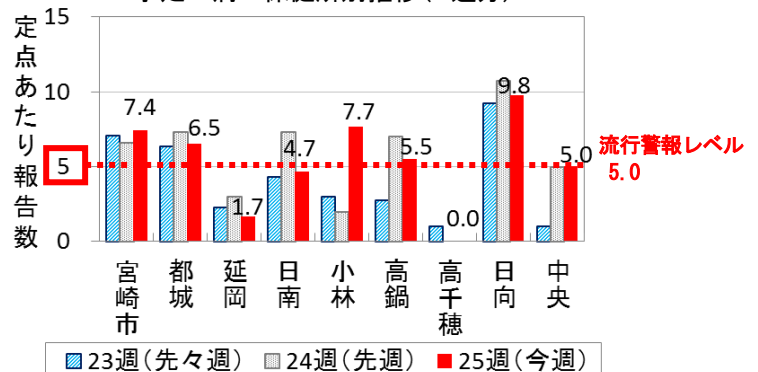


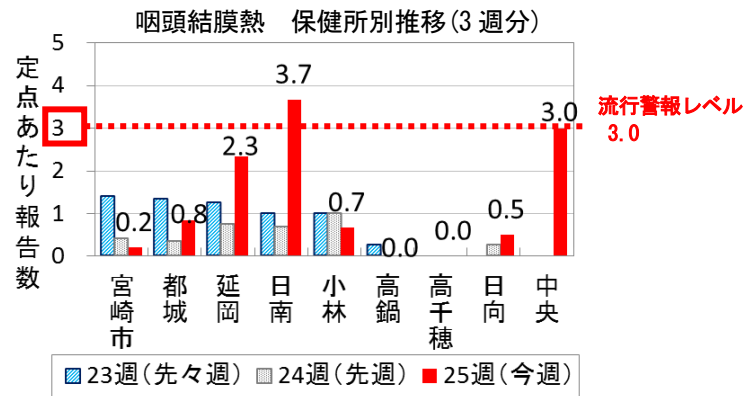
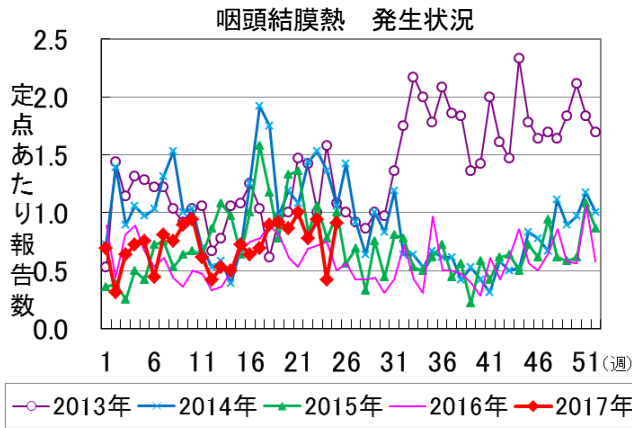
※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)





★基幹定点からの報告★

- マイコプラズマ肺炎：日向保健所から1例報告があり、10歳代であった。
- 感染性胃腸炎（ロタウイルス）：延岡、高鍋（各1例）保健所から報告があり、0～4歳であった。なお、病原体の群別は不明である。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(7.4)
都城	手足口病(6.5)
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(3.7)
小林	手足口病(7.7)
高鍋	手足口病(5.5)
高千穂	なし
日向	手足口病(9.8)
中央	咽頭結膜熱(3.0)、手足口病(5.0)

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・手足口病(5.0)

🇯🇵 全国 2017 年第 24 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 24 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	336 例				
3類感染症	細菌性赤痢	3 例	腸管出血性大腸菌感染症	73 例		
4類感染症	E型肝炎	4 例	A型肝炎	9 例	オウム病	2 例
	重症熱性血小板減少症候群	3 例	つつが虫病	3 例	デング熱	3 例
	日本紅斑熱	4 例	マラリア	2 例	レジオネラ症	30 例
5類感染症	アメーバ赤痢	12 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	17 例
	急性脳炎	8 例	クリプトスポリジウム症	2 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	12 例	後天性免疫不全症候群	18 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	32 例	水痘（入院例）	6 例	梅毒	79 例
	播種性クリプトコックス症	2 例	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	風しん	2 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 107%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はインフルエンザである。

咽頭結膜熱の報告数は 3,067 人(0.97)で前週比 100%と横ばいで、例年同時期の定点当たり平均値\*(0.72)の約 1.3 倍である。山梨県、鹿児島県(各 2.5)、北海道 (2.1)からの報告が多く、年齢別では 1～3 歳が全体の約 6 割を占めた。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 11,323 人(3.6)で前週比 104%とほぼ横ばいであり、例年同時期の定点当たり平均値\*(2.7)の約 1.3 倍である。鳥取県 (9.3)、山形県(5.8)、大分県(5.7)からの報告が多く、年齢別では 4～6 歳が全体の約 4 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2017年 第25週(6月19日～6月25日)

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	8	25			4	21					
	定点あたり	0.14	0.43	0.00	0.00	0.67	4.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	3	2		1				1			
	定点あたり	0.08	0.06	0.00	0.17	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	15	32	2	5	7	11	2			2	3
	定点あたり	0.42	0.91	0.20	0.83	2.33	3.67	0.67	0.00	0.00	0.50	3.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	119	96	56	3	11	10	3	2	4	7	
	定点あたり	3.31	2.74	5.60	0.50	3.67	3.33	1.00	0.50	4.00	1.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	287	266	44	55	33	25	36	24	3	40	6
	定点あたり	7.97	7.60	4.40	9.17	11.00	8.33	12.00	6.00	3.00	10.00	6.00
水痘	報告数	21	9	4	3	1		1				
	定点あたり	0.58	0.26	0.40	0.50	0.33	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	226	221	74	39	5	14	23	22		39	5
	定点あたり	6.28	6.31	7.40	6.50	1.67	4.67	7.67	5.50	0.00	9.75	5.00
伝染性紅斑	報告数		5			5						
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	1.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	31	37	7	9	4	8	2	2		5	
	定点あたり	0.86	1.06	0.70	1.50	1.33	2.67	0.67	0.50	0.00	1.25	0.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	38	44	19	7	4	2	3	4		4	1
	定点あたり	1.06	1.26	1.90	1.17	1.33	0.67	1.00	1.00	0.00	1.00	1.00
流行性耳下腺炎	報告数	9	5	1	1			1	1		1	
	定点あたり	0.25	0.14	0.10	0.17	0.00	0.00	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	19	7	5	1	1						
	定点あたり	3.17	1.17	1.67	0.50	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数		1								1	
	定点あたり	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		1.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	2	2			1			1			
	定点あたり	0.29	0.29	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

\* 第24週の報告数は修正されています。

●全数把握対象疾患累積報告数(2017年第1週～25週)

2類感染症	結核	96例(5)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	4例				
4類感染症	E型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	7例	つつが虫病	6例
	日本紅斑熱	1例	レジオネラ症	3例		
5類感染症	ウイルス性肝炎	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4例	急性脳炎	3例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例	後天性免疫不全症候群	5例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2例	侵襲性肺炎球菌感染症	12例(2)	水痘(入院例)	1例
	梅毒	6例	破傷風	2例	麻疹	1例

( )内は今週届出分、再掲